

開催実施要項

- 1 大会名：令和2年度 第17回福岡県高等学校少林寺拳法新人大会
(兼 第7回全九州高等学校少林寺拳法選抜大会県選考会)
- 2 主催：福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会
- 3 後援：福岡県少林寺拳法連盟
- 4 主管：福岡県高等学校少林寺拳法（準）専門部
- 5 期日：令和2年11月8日（日）10：00 競技開始
開会式、閉会式は実施しない
- 6 会場：希望が丘高等学校武道場
(〒809-0033 中間市土手ノ内 3-19-1 093-245-0481)
- 7 競技規則：2020年度一般財団法人少林寺拳法連盟規則による。
- 8 競技種目
男女別に次の種目とし、種目ごとの構成・人数・演武時間を次のように定める。
 - (1) 組演武の部 … 自由（3級以上）、1分30秒～2分
規定（4級以下）、1分30秒～2分
 - (2) 単独演武の部 … 自由（3級以上）、1分～1分15秒
規定（4級以下）、1分～1分15秒
 - (3) 団体演武の部 … 自由（一部規定）6人、1分30秒～2分注1：自由演武は、全て六構成とする。
注2：規定の部に関して、
 - ア 組演武は下記の技をそれぞれの構成の最初に入れて順序通りに演武を行うこと。
 - イ 単独演武は下記の技を順序通りに演武を行うこととする。
 - ウ 規定科目について、資格は問わない。
 - エ 規定科目
 - ①組演武：

1 轉身蹴	2 片手寄抜	3 内受突（裏）
4 下受順蹴	5 切抜	6 上受突（表・裏）

※上記の技をそれぞれの構成の最初に入れて、順序通り行うこと。

※切抜については、外・内のどちらを行ってもよい

※上受突については、裏・表のどちらを行ってもよい。

②単独演武：

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 外受蹴 | 2 龍王拳第一系 | 3 打上突 |
| 4 義和拳第一系 | 5 巻抜（片手） | 6 天地拳第一系 |

※上記の技をそれぞれの構成の最初に入れて、順序通り行うこと。

注3：団体演武の1構成目と6構成目の単独演武については、下記の単独演武基本法形より1技を選択し、一方向のみ行うこと。

天地拳第一系～六系、義和拳第一系・二系、龍王拳第一系・三系、龍の形（逆小手）、紅卍拳、白蓮拳第一系

また、最高資格者に応じた単独演武を抽出すること。

注4：規定に関しては、規定通り実施されなかった場合は失格とする。

注5：使用技の許容範囲について

ア 演武者が「見習・6級・5級・4級」の場合は、3級科目までの技が使用できる。

イ 演武者が「3級・2級・1級」の場合は、初段科目までの技が使用できる。

9 競技方法：

「一般財団法人少林寺拳法連盟競技規則」に基づき行う。同規則に記載なき事項は、「全国高等学校少林寺拳法大会規則」を準用する。

- (1) 団体演武のみ兼ねて出場できる。（団体と個人の重複出場は可。個人種目の重複出場は不可。）
- (2) 参加申し込み時に登録した者以外の者を含むときは失格とする。ただし、団体演武については8名まで登録でき、そのうち6名が演武を行う。

10 引率・監督について：

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（地方公務員法第22条の2に示された者）又は校長とする。個人の場合は校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（地方公務員法第22条の2に示された者）又は校長とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

11 参加資格：

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、本連盟加盟所属の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。
- (3) 当該競技団体に登録された者（チーム）であること。
- (4) 年齢は2002年（平成14年）4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの構成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）
ただし、一家転住等やむを得ない事由による場合は、当該競技専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
 - ア 上記（1）（2）に定める生徒以外、（3）～（9）の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記（4）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技2回限りとする。
 - ウ 学年の区分が設けてある課程に在籍する生徒は、2学年までとする。
- (10) 2020年度一般財団法人少林寺拳法連盟への登録が完了していること。

12 参加制限

組演武の部と団体演武の部、単独演武の部と団体演武の重複出場は認める。それ以外の重複出場は認めない。

13 参加申込：

- (1) 高体連の参加申込に記載される生徒個人情報について
利用目的等 ・大会競技プログラムへの記載
・参加資格の確認（年齢・転校等）
・競技成績については、学校名、氏名、成績（記録）のみを公表することとする参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。
※大会参加は、各高校で取りまとめること。
- (2) 申込先：福岡県少林寺拳法連盟高校専門部 委員長 濱 克美
〒809-0033 中間市土手ノ内 3-19-1 希望が丘高等学校内

TEL 093-245-0481 FAX 093-245-3166

(3) 〆 切 令和2年10月30日(金) 必着

- 14 参加負担金 今年度に限り、参加負担金は徴収しない。
- 15 表彰 各種目とも技能優秀な選手を4位まで(団体演武は2位まで)表彰する。
- 16 取得制限 男女別、各種目とも単独演武の部および組演武の部は4位まで、団体演武は2位まで、かつ総合点が245点以上の場合に関して、以下の大会への出場資格を付与する。

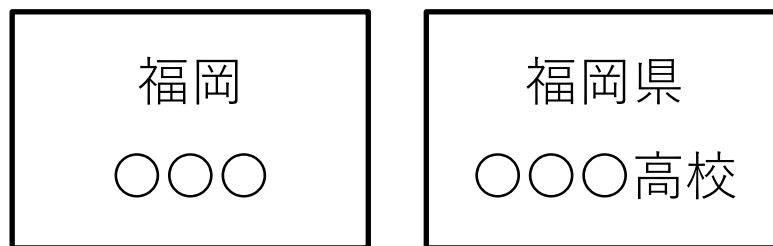
【大会名】第7回全九州高等学校少林寺拳法選抜大会

(令和2年12月19日～20日、鹿児島県で開催)

17 服装:

- (1) 出場者は県名・学校名(「県」・「高校」の記載は問わない)を記載したゼッケンを背中につけること。(ゼッケン大きさはA4サイズ程度、文字の大きさ・配置は下記参照のこと)
- (2) 道衣以外のもの(例:胴、はちまき、ワッペン)の着用は禁止する。
- (3) 女子生徒の髪型については、髪がゼッケンにかからないように、調整を行うこと。

<ゼッケン記入例> (〇〇〇は学校名)



18 新型コロナウイルス感染拡大防止について

(1) 大会全般への対応

①以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせること。(大会当日に書面で確認を行う)

ア 体調がよくない場合。(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。

ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

②マスクを持参すること。(更衣場所での着替えや会話をする際はマスクを着用す

る。また、競技中はスポーツ用マスク等を着用する。)

- ③各自こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。また会場への入退出時においても、会場出入り口に設置してあるアルコールにて消毒を行うこと。
- ④他の参加者、大会関係者等との距離を2 m以上確保し、密集を避けること。
- ⑤大会中に大きな声で会話、応援等しないこと。
- ⑥感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- ⑦大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- ⑧会場内においては、競技ごとにマットやドアノブ等、審判の筆記用具等の消毒を行う。
- ⑨閉会式を実施しないため、大会結果は大会終了後にメールにて出場校へ配信する。賞状は、該当の出場校に後日郵送する。
- ⑩大会参加希望者は、大会申込と併せて別添の同意書を作成し、各高等学校顧問へ提出すること。

(2) 大会参加者、引率観客への対応

1) 体調の確認

参加者は、受付時に以下の事項を記載した書面を提出すること。

- ①氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）。※個人情報の取り扱いに十分注意する。
- ②大会当日の体温。
- ③大会前2週間における以下の事項の有無。
 - ア 平熱を超える発熱。
 - イ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状。
 - ウ だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）。
 - エ 嗅覚や味覚の異常。
 - オ 体重が重く感じる、疲れやすい等。
 - カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無。
 - キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ④引率者は、試合前に選手の健康状況（含む検温状況）を確認し、体調不良の選手については保護者及び学校管理職に連絡の上参加させないようにする。選手の健康状況については、引率者から受付時に専門委員長へ報告し、専門委員長は大会運営に支障がある場合にはその結果を理事長に報告する。

2) マスク等の準備

- ①参加者は常時マスクを着用すること。

②競技中は通気性のよいマスクを着用すること。

③更衣場所での着替えや会話をする際もマスクを着用すること。

④マスク着用なき場合は出場できない。

- 3) 大会は無観客試合とし、会場内へは選手、引率者、審判員、役員のみ立ち入を許可する。保護者の送迎がある場合、会場敷地内においては車中で待機すること。
- 4) 3密を避けるため、受付や試合時間等を事前に十分に把握し、迅速な行動を心がけること。また競技終了後は速やかに更衣を済ませ帰宅すること。なお、受付や試合時間は後日各校へ連絡をする。
- 5) 会場敷地内でのミーティング等は禁止する。

19 その他

- (1) 会場使用については係員の指示に従うこと。
- (2) 会場内で発生したゴミは各自で必ず持ち帰ること。
- (3) 問合先：希望が丘高等学校 濱 克美 TEL 093-245-0481